平成30年度東成区運営方針(素案)概要

経営課題1 安全で安心なまちづくり

◆ 災害の発生に備えて住民同士が助け合う体制づくり[460万円]

トランシーバーの配備 自主防災組織などに77台配備

防災活動用資材等の配備プライベートルーム、防災リーダー表備品等

災害時協力企業の拡充平成29年11月末時点 62社平成32年度末までに 90社



◆ 防犯意識が高く、街頭犯罪が起こりにくい環境づくり「485万円]

- 防犯カメラ、防犯灯の設置
- 自転車利用マナーアップ啓発、逆送防止路面ペイント
- 防犯教室などによる防犯意識の向上



【往頭犯罪件数】

※件数は1~8月末までの数値

平成28年度	平成29年度
525件	440件



【放置自転車撤去台数】

※件数は1~8月末までの数値

平成28年度	平成29年度
5.022件	4 588件





経営課題2 教育環境と子育て支援の充実

◆ 良好な教育環境づくり[310万円]

- 教育行政連絡会、区長と学校長との意見交換会の開催
- 各学校協議会への参加
- 区内全小学校が集う講演会等の開催
- ・ 運動種目に応じた指導者による直接指導を学校授業等で実施





◆ 地域社会全体で子育て家庭を支援する環境づくり[50万円]

「ひがしなりっ子すくすく・つながるクラブ」による 子育て家庭と地域のつながりづくりの支援

• 子育て支援情報の発信やイベントの開催

安心して子育でするために重要なことは?





経営課題3 地域福祉と健康づくりの充実・推進

- ◆ 住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくり [2,205万円]
- 地域福祉活動サポーターの配置:11地域
- 「おまもりネット事業」の個別周知や区内イベント等での周知・啓発
- 地域福祉活動の推進
- 「緊急時安否確認(かぎ預かり)事業」を実施

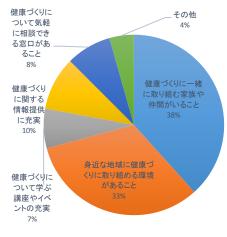




◆ 区民が主体的に健康づくりに取り組める環境づくり [48万円]

- 地域と連携した「いきいき百歳体操」の展開
- 小中学校での食育講座の実施、食育情報の発信
- 特定健診受診率向上に向けた普及啓発

継続して健康づくりに取り組むために必要なことは?









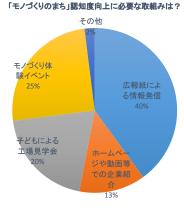
特定健診啓発グッズ



経営課題4 まちの魅力向上

- ▶ 様々な活動主体が協働する豊かなコミュニティづくり [855万円]
- ◆ まちの魅力や賑わい、活気があり、愛着をもって暮らせるまちづくり
- 「ひがしなり企業区民連携フォーラム」の運営【新規】
- 多様な活動主体と地域がつながる「ひがしなり街道玉手箱」の開催協力
- ・ モノづくり体験イベントや「わが町工場見てみ隊(工場見学)」の実施
- 募集テーマに沿って地域活動協議会等が自ら企画し、区役所と協働する事業【新規】









玉手箱公式 ガイドマップ

ひがしなり企業区民連携フォーラム イメージ図

「わが町工場見てみ隊」の様子

